

2025年
1/26
(日)

こども家庭庁委託事業
地域の人材による
子育て支援活動強化研修

地域子育て支援拠点研修 東京開催

10:00～16:00 (受付9:30～)

子育て家庭を地域で支えあう仕組みの基盤強化のため、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業に携わる従事者、行政担当者対象の研修です。最新の行政説明、講義、事例報告、パネルディスカッションなどから、実践的に学ぶ機会とします。

◆会場：東京ウィメンズプラザ ホール
(東京都渋谷区神宮前5-53-67)

◆アクセス：東京メトロ表参道駅徒歩7分

◆対象：地域子育て支援拠点事業
利用者支援事業の従事者または従事予定の方
行政の事業担当者
地域において子育て支援に従事している方

◆定員：100名(事前申込・先着順・定員になり次第締切)

◆後援(予定)：東京都・(社福)全国社会福祉協議会

◆協力：NPO法人せたがや子育てネット

お申込みはQRもしくはWEBから

参加無料



<https://kosodatehiroba.com/seminar-info/tokyo>

<主催・問い合わせ先>

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会

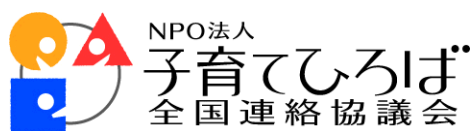
〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303

TEL:045-531-2888/045-546-9970

(受付時間：平日9:00～17:00)

FAX:045-512-4971

Email:seminar@kosodatehiroba.com



開会挨拶(10:00～10:10)

◆こども家庭庁 行政説明 (10:10～11:00)

地域の子育て支援に関する施策の現状

令和5年4月からこども家庭庁が創設され、新たな施策も注目されています。地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

説明 こども家庭庁成育局成育環境課
コーディネーター 奥山千鶴子 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長

◆基調講演 (11:00～12:00)

地域を基盤とした 子ども・子育て家庭への支援

地域を基盤として子どもや家庭を支えるには、地域子育て支援拠点の基本4事業をしっかりと捉えることが求められます。そして、まだまだ取り組んでいるところが少ない利用者支援事業(基本型)の役割や、地域において重層的で切れ目のない支援体制づくりのために必要な視点についてお話しいたします。

講師 橋本 真紀さん

関西学院大学 教育学部教育学科 教授



公立保育所、ファミリー・サポート・センター、地域子育て支援センター等の勤務、聖和大学専任講師を経て現職に至る。その間、子育て情報誌作成等、市民としても地域の子育て支援に携わる。近年は、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業の「地域支援」機能について検討している。令和4年度 子ども・子育て支援推進調査研究事業「身近な相談先としての利用者支援事業(基本型)及び 地域子育て支援拠点事業等のあり方に関する調査研究」(厚生労働省)の検討委員。主たる著書：「地域を基盤とした子育て支援の専門的機能」(編著)ミネルヴァ書房、2015
「利用者支援事業のための実践ガイド」(編著)中央法規出版、2016

++++++ 昼休み ++++++

◆パネルディスカッション
& グループワーク (13:00～15:55)

PickUp!!

参加型
ワーク

地域と共に 子ども・子育て家庭を支えるために

地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業(基本型)の実践事例をもとに、地域に根差した具体的な活動を検討します。パネリストから事例を伺ったあと、拠点が地域の中で親子に寄り添うためにできることを会場の皆さんと一緒に考えましょう。

パネリスト

上田ジュンコさん

NPO法人いずみの会 すくすく泉 施設長(東京都武蔵野市)

吉野智子さん

社会福祉法人二葉保育園二葉乳児院

地域子育て支援センター二葉 センター長(東京都新宿区)

コメンテーター

橋本真紀さん 関西学院大学教育学部教育学科 教授

コーディネーター

松田妙子さん NPO法人せたがや子育てネット 代表理事
(東京都世田谷区)

終了挨拶(15:55～16:00)